



みなみおか

第7号
2022. 8. 25
発行



始業式

長い夏休みが終わりました。それぞれのご家庭で工夫しながら楽しまれたのではないのでしょうか。たくさんの経験を通して子どもたちも一段と成長したと思います。その成長を生かしながら、この長い2学期にそれぞれ蓄えた力を発揮してくれることを願っています。

また、夏休み中に「善い行い」をした児童は、学級担任に報告をお願いします。

そして2学期には、運動会、学習発表会、作品展、校外学習など、たくさんの行事があります。これからもすべての児童が行事に参加できるように体調管理をお願いします。

まだまだ、新型コロナウイルスの感染状況は、医療機関を圧迫している状態です。早寝、早起きをはじめ、児童に無理をさせないようにご協力をお願いします。児童は、大人が考えているより外も暑く、運動場に出て体を動かす機会も減っています。また、プールなどの全身運動をする機会も大幅に減りました。(2年間、学校での実技でのプール指導は中止していました。) 児童の体力や忍耐力が低下しているように感じています。学校でも熱中症指数が高い時には、運動場の使用を中止しています。子どもたちは、習い事や塾もあり多忙な上、疲れが抜けきらないまま、月曜日を迎えているように感じています。体調不良になると抵抗力が弱くなり様々な感染症にかかりやすくなります。新型コロナウイルスの感染症対策は、今後も換気、手洗い、消毒、密にならない行動、黙食を実施していきます。マスクについても、熱中症対策や、人と人との距離が最低でも1m 離れている場合や、会話を要しない場合などを除いては、着用を原則とします。しかし、登下校での児童のマスクの着用率は非常に高いです。この暑い季節が終わるまでは、登下校の際は、マスクを外すようにご協力をお願いします。

感染が収まり、子どもたちが自由に活動できるように願うとともに、それぞれのお家でも感染対策をしていただき、学校行事を休むことなく参加できるように重ねてご協力をお願いします。



「水と親しむ事業」参加状況等について

本年度から始まりました、標記の事業ですが、本校ではすべての日程において実施できました。プール開放ではのべ3日間で117名、校庭水遊びでは128名の児童が参加してくれました。他校よりは、参加率は低かったようですが、楽しそうに水遊びをしている姿や泳ぐ姿を見ることができました。いろいろとご協力ありがとうございました。

戦後77年を迎えて

今年で、太平洋戦争(第2次世界大戦)の終戦から77年になります。日本は真珠湾攻撃を皮切りに太平洋戦争に突入しました。戦後生まれが多くなり少しずつ戦争の事が語られなくなった昨今ですが、昨年大きな戦争が始まりました。その国だけではなく、まだ戦争に近い状態の国は世界中にはたくさんあります。世界平和の難しさを改めて新聞を見ながら感じます。今年は新聞記事に大きく原子爆弾のことが取り上げられている記事を読みました。6年生の「修学旅行報告会」でも6年生が学んだことを発表してくれましたが、たくさんのグループで原子爆弾についての発表がありました。子どもたちの中でも、関心が高いのだと感じています。そして、日本が唯一の被爆国であることを含め、戦争を自分たちのこととして考えられるようになってほしいと思います。はじめた戦争をどのように終わらせるのかは、とても難しいことだと想像します。子どもたちのけんかも、「絶対に謝らない」「知らん」「私は悪くない」「見ていただけだから」なかなかうまく解決できません。でも、そのままではよくないので、なんとかしようと思ひなで話し合っ解決するように努力しています。それぞれのお家でも、戦争の話などを絡めて、人を大切に思うことの重要性についてお話をしてみたいはいかがでしょうか。



今後の主な行事(予定)

9月	のびゆくこども配付	9/30(金)
10月	運動会	10/15(土) 午前中 予備日 10/19(水)
11月	学習発表会	11/18(金) 2・4・6年
	作品展	11/28(月) ~12/2((火) 1・3・5年
	個人懇談	11/28(月) ~12/2(火)
		11/30(水) は除く

